

学校だより

NO. 501

令和8年6月30日



品濃

《学校教育目標》

大好き自分 大好きみんな とともに創る品濃の子

《令和8年度児童会スローガン》

しなのヒーローズ ～みんなでパワーアップ↑～

横浜市立品濃小学校 電話 824-0651 FAX 826-2183  
URL <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shinano/>

## しなのヒーローズ ～みんなでパワーアップ↑～

校長 針持 拓郎

学校だより500号を区切りに、学校だよりのタイトルロゴに手を加えてみました。まだ完成状態ではありませんが、来月にはきちんとしたものがご紹介できるかと思えます。

このロゴに記した「児童会スローガン」が、先日の児童代表委員会で可決承認されました。昨年度の「しなのヒーローズ」の「ポジティブレッド」「メリハリブルー」「あいさつイエロー」に、「スマイルオレンジ」「こつこつグリーン」を加え、パワーアップした「しなのヒーローズ」。提案によると、あえて橙と緑という中間色にしたのにも意味があるそうです。子どもたちが楽しく学校生活を送る上で意識し、大切にしていきたい思いです。

さて「しなリンピック」も終わり、ほっと一息。このタイミングで5年生《五色絢爛》は「三浦宿泊体験学習」を実施、6年生《結》はこの後、7月初旬に「日光修学旅行」が控えています。高学年ならではのスケジュール感ではありますが、子どもたちは非常に前向きに取り組んでいます。

今回、5年生には「思い出は『つくる』ものではない、『なる』ものだ」という話をしました。いい思い出をつくることは学習の目的ではなく、つくろうと思ってつくれるものでもありません。一生懸命取り組んで、困難にも立ち向かい、考え、学び、成長したからこそ、その体験が思い出として残るのだと思えます。

「楽しさ」もまた、楽しむこと自体が目的ではなく、一人一人が真剣に取り組んだからこそ、たとえばうまくいなくても「楽しかった」と感じるものではないかと考えます。それは難しく考えずに気楽に取り組める「リラックスの楽しさ」とはまた別の価値の楽しさです。そして一人で行うよりも二人、二人で行うよりもみんなで取り組むほうが、その楽しさは何倍にもなることでしょう。そこには「スマイル」や「こつこつ」が大切な意味をもちます。「あいさつ」は人と人をつなぎ、「メリハリ」は適した環境をつくる役に立ちます。何より自分を、状況を「ポジティブ」に捉えられることが道を拓いていくことでしょう。

一人一人の学びが集まって、みんなでパワーアップ↑。それがきっと「楽しさ」の本質ではないでしょうか。本校の学校教育目標、児童会スローガンに共通する理念です。



《五色絢爛》いかだチャレンジ。みんなで力を合わせたからこそ楽しい！